

森永乳業グループ 環境方針

（基本理念）

森永乳業グループは「乳で培った技術を活かし、私たちならではの商品をお届けすることで、健康で幸せな生活に貢献し豊かな社会をつくる」ことを目指す企業として、環境保護や汚染の予防など持続可能な社会づくりに貢献します。

（基本方針）

1. 活動、製品及びサービスなど、ライフサイクル全体を通じた環境保護と汚染の予防について目標を設定し、活動を行います。また、目標の定期的な見直しなどにより環境マネジメントシステムの継続的改善を行います。
2. 環境法令や環境に関するコミットメントの順守を適切に管理します。
3. 事業活動が環境に与える影響だけでなく、環境が当社の事業活動に与える影響を評価し対応します。
4. 環境管理重点課題として、次の事項に取り組みます。
 - (1) 地球温暖化防止のため、温室効果ガスの排出抑制を推進します。
 - (2) 限りある資源の有効活用のため、資源効率・エネルギー効率に配慮した事業活動を推進します。
 - (3) 循環型社会形成に向けて、廃棄物の3R（発生抑制、再使用、再生利用）及び適正処理を推進します。
 - (4) 製品開発を含めた環境に関連する新技術開発を推進します。
 - (5) 環境に関する正しい情報を発信し、社会的信頼の向上に努めます。
 - (6) 社会と地域との共生に努めます。
5. この方針は、全ての従業員に周知し、社外にも公表します。

制定：1993年10月
改訂：2019年4月
森永乳業株式会社
代表取締役社長
大貫 陽一